

令和5年3月23日



一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会

～自宅や職場で受験ができる！～

「介護福祉経営士」試験が2023年4月より在宅受験を開始

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会（代表理事＝多田宏）は、2023（令和5）年4月10日より、「介護福祉経営士※1」資格認定試験を自宅や職場で受験できるリモート方式を実施することになりました。これまでの会場受験（CBT方式※2）との併用となります。

2013年4月に第1回「介護福祉経営士2級」資格認定試験を実施して以来、これまで1,800人を超える方々が合格しました。また、上位の「介護福祉経営士1級」は、約300人が合格しています。

超高齢化が進み、介護福祉サービスの事業経営を担う人材が求められ、「介護福祉経営士」の重要性が一層高まるなかで、より多くの方々に受験機会が広がり、介護福祉業界のマネジメント人材として活躍していただけるよう、受けやすく役に立つ教育システムとして進化します。

《リモート受験によるメリット》

- 1) 自分のペースで無理なく学習。自信がついたら受験を申し込み。
→推薦図書に『介護福祉経営士テキスト』（全21巻、発行：日本医療企画）があります。
- 2) 自分の予定に合った日程、時間にチャレンジできます。
→ご自宅や学校・会社のPC（Webカメラ・マイク付き）でWebカメラの監視のもとに受験することが可能です。

詳細は、本会ホームページ（URL:<http://www.nkfk.jp/>）にて随時更新いたします。

※1 介護福祉経営士とは

「介護福祉経営士」は、介護福祉経営に関する諸制度、財務会計、リスクマネジメント、コンプライアンス、人材育成など多岐にわたる知識を習得し、かつ、実務の現場において広くその知識・経験を発揮できる、介護福祉分野の経営を担う専門職です。入門クラスの「2級」（試験は40問／60分）、上位クラスの「1級」（同50問／80分）の2段階で構成されます。

※2 CBT : Computer Based Testing

問題用紙やマークシートなどの紙を使わず、コンピュータで受験する方式のテスト。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会

事務局（担当：山口・松村）

TEL : 03-3553-2896 FAX : 03-3553-2897 Mail:info@nkfk.jp